



## INDEX

---

### 数字

- 32 ポート スイッチング モジュール  
SPAN の注意事項 [11-12](#)

---

### A

- AES 暗号化
  - SNMP のサポート [9-4](#)
  - 説明 [9-4](#)
- AutoNotify
  - 説明 [4-5](#)

---

### B

- Build Fabric フレーム
  - 説明 [10-3](#)

---

### C

- Call Home
  - AutoNotify 機能 [4-5](#)
  - Call Home ウィザードの設定 [4-29](#)
  - CFS サポート [2-2](#)
  - E メール オプションの設定 [4-28](#)
  - HTTP プロキシ サーバ [4-28](#)
  - RMON ベースのアラート [4-6](#)
  - Syslog ベースのアラート [4-6](#)
  - 宛先プロファイル [4-24](#)
  - アラート グループ [4-5](#)
  - イネーブル化 [4-23](#)
  - インベントリ通知 [4-7](#)
  - 機能 [4-2](#)

- 重複メッセージの抑制 [4-7, 4-31](#)
- 設定 [4-20](#)
- 設定の配信 [4-7, 4-31](#)
- 説明 [4-1](#)
- 担当者情報 [4-22](#)
- 通信のテスト [4-32](#)
- デフォルト設定 [4-21](#)
- メッセージ形式オプション [4-2](#)

#### Call Home 宛先プロファイル

- 設定 [4-24](#)
- 属性 [4-24](#)

#### Call Home アラート グループ

- 設定 [4-5, 4-25](#)
- 説明 [4-25](#)

- メッセージのカスタマイズ [4-5](#)

#### Call Home 担当者

- 情報の割り当て [4-22](#)

#### Call Home 通知

- XML 形式での RMON [4-38](#)
- XML 形式での Syslog [4-35](#)
- フルテキスト形式での Syslog [4-34](#)

#### Call Home メッセージ

- 形式オプション [4-2](#)
- レベルの設定 [4-6](#)

#### CFS

- Device Manager を使用した設定例 [2-20](#)
- Fabric Manager を使用した設定例 [2-18](#)
- IP を介した配信 [2-6](#)
- 機能の説明 [2-2](#)
- サポート対象の SAN-OS 機能 [2-2](#)
- スイッチでのイネーブル化 [2-10](#)
- スイッチでのディセーブル化 [2-10](#)
- 設定情報の表示 [2-18](#)

設定の保存 [2-13](#)  
 説明 [2-4](#)  
 デフォルト設定 [2-9](#)  
 配信範囲 [2-3](#)  
 配信モード [2-4](#)  
 プロトコルの説明 [2-3](#)  
 マージ サポート (手順) [2-19](#)  
 マージのサポート [2-6](#)  
 ログインの設定の配信 [3-6](#)

#### CFS アプリケーション

イネーブル化 [2-3](#)  
 イネーブル化 (手順) [2-11](#)  
 セッション ロックのクリア [2-13](#)  
 ファブリック ロック [2-5](#)  
 変更のコミット [2-5, 2-12](#)  
 変更の廃棄 [2-13](#)

#### CFS リージョン

CLI の使用 [2-15](#)  
 作成 [2-15](#)  
 説明 [2-8, 2-15](#)

## D

#### Device Manager

システム メッセージの表示 [3-12](#)

#### Domain Manager

高速再起動機能 [10-3](#)

#### DPVM

CFS サポート [2-2](#)

## E

#### EEM

アクション [7-3](#)  
 イベント [7-2](#)  
 イベント ログ [7-2](#)  
 上書きポリシー [7-2](#)  
 上書きポリシーのアクション (注) [7-4](#)  
 環境変数 [7-4](#)

システム ポリシー [7-2](#)  
 スクリプト ポリシー [7-4](#)  
 制約事項 [7-5](#)  
 説明 [xviii, 7-1](#)  
 前提条件 [7-4](#)  
 注意事項 [7-5](#)  
 デフォルト設定 [7-5](#)  
 ハイ アベイラビリティ [7-4](#)  
 パラメータ置換 [7-4](#)  
 ポリシー [7-2](#)

Embedded Event Manager。「EEM」を参照

#### E ポート

FCS サポート [12-1](#)  
 SPAN 発信元 [11-3](#)

#### E メール アドレス

Call Home への割り当て [4-23](#)

## F

Fabric Configuration Server。「FCS」を参照

#### Fabric Manager Web Server

システム メッセージの表示 [3-12](#)

#### FCC

ログイン ファシリティ [3-2](#)

#### fcdomain

CFS 配信の設定 [10-7 ~ 10-20](#)  
 Domain Manager の高速再起動 [10-3](#)  
 イネーブル化 [10-12](#)  
 結合ファブリックの自動再構成 [10-4](#)  
 再起動 [10-3](#)  
 自動再構成のイネーブル化 [10-13](#)  
 情報の表示 [10-20](#)  
 スイッチ プライオリティ [10-4](#)  
 説明 [10-1](#)  
 着信 RCF [10-4](#)  
 ディセーブル化 [10-12](#)  
 デフォルト設定 [10-9](#)  
 統計情報の表示 [10-20](#)

#### FC ID

永続的 [10-8 ~ 10-19](#)

説明 [10-8](#)

割り当て [10-1](#)

FCIP インターフェイス

SPAN 発信元 [11-4](#)

FCS

重要性 [12-2](#)

情報の表示 [12-3 ~ 12-4](#)

説明 [12-1, 12-3](#)

デフォルト設定 [12-3](#)

ロギング ファシリティ [3-2](#)

ftimer

CFS サポート [2-2](#)

File Transfer Protocol。「FTP」を参照

FLOGI

ロギング ファシリティ [3-2](#)

FL ポート

SPAN 発信元 [11-3](#)

永続的 FC ID [10-17](#)

FTP

ロギング ファシリティ [3-2](#)

Fx ポート

FCS [12-1](#)

FCS サポート [12-1](#)

F ポート

SPAN 発信元 [11-3](#)

---

## H

HBA ポート

エリア FCID の設定 [10-9](#)

---

## I

ID

契約 ID [4-12](#)

サーバ ID [4-14](#)

サイト ID [4-12](#)

シリアル ID [4-13, 4-14, 4-16, 4-18, 4-19](#)

IPFC

ロギング ファシリティ [3-2](#)

IPS ポート

SPAN 発信元 [11-3](#)

IP を介した CFS

IP スタティック ピアの設定 [2-8, 2-13](#)

説明 [2-6](#)

デフォルト設定 [2-9](#)

iSCSI インターフェイス

SPAN 発信元 [11-4](#)

iSLB

CFS サポート [2-2](#)

iSNS

CFS サポート [2-2](#)

IVR トポロジ

CFS サポート [2-2](#)

---

## N

NTP

CFS サポート [2-2](#)

ロギング ファシリティ [3-2](#)

Nx ポート

FCS サポート [12-1](#)

「N ポート」、「NL ポート」も参照

---

## O

OBFL

説明 [6-5](#)

OHMS

現在のステータスの説明 [6-5](#)

説明 [6-2](#)

---

## Q

QoS

ロギング ファシリティ [3-2](#)

**R****RADIUS**CFS サポート **2-2****RCF**説明 **10-3**着信 **10-4**着信の拒否 **10-13****RMON**Threshold Manager を使用した設定 **8-2**アラーム **8-1**アラームのイネーブル化 **8-2**アラームのイネーブル化 (手順) **8-6**アラームの設定 (手順) **8-4, 8-5**アラームの表示 (手順) **8-8**イベント **8-1**イベントの定義 (手順) **8-7**デフォルト設定 **8-3**ログの表示 (手順) **8-8****RSCN**ロギング ファシリティ **3-2****RSCN タイマー**CFS サポート **2-2****RSPAN**設定 **11-18**説明 **11-9**デフォルト設定 **11-14**トラフィックのモニタリング **11-18**トラフィックのモニタリング (例) **11-20 ~ 11-23**トンネル **11-10**明示的なパス **11-12**利点 **11-10**SPAN モニタリングの設定 **11-15**双方向トラフィック **11-7**双方向トラフィックのモニタリング **11-7**特長 **11-5****SMTP**担当者名の割り当て **4-23****SNMP**CLI でのユーザの同期 **9-3**LinkUp/LinkDown 通知の設定 **9-5**SNMP 通知のイネーブル化 **9-11**

「SNMPv1」、「SNMPv2c」、「SNMPv3」も参照

アクセス グループ **9-4**アクセス コントロール **9-2**暗号ベースの機密保全 **9-4**イベントセキュリティの設定 **9-13**イベントセキュリティの設定 (手順) **9-13**イベント ログの表示 **9-14**グループベースのアクセス **9-4**コミュニティ スtring の削除 (手順) **9-9**コミュニティの削除 **9-8**コミュニティの追加 **9-8**コンタクトの指定 **9-6**サーバ担当者名 **4-21**サポートされるバージョン **9-1**通知相手ユーザの設定 **9-13**デフォルト設定 **9-6**バージョン 3 セキュリティ機能 **9-2**ユーザの作成 **9-4**ユーザの変更 **9-4**ユーザへの複数ロールの追加 (手順) **9-8**読み取り専用アクセス権 **9-8**読み取りと書き込みのアクセス権 **9-8**ロケーションの指定 **9-6****SNMPv1**

「SNMP」も参照

コミュニティ スtring **9-2**説明 **9-2****SNMPv2**コミュニティ スtring **9-2****S****SCSI フロー サービス**CFS サポート **2-2****SD ポート**RSPAN **11-9**

## SNMPv2c

「SNMP」も参照

説明 [9-2](#)

通知の設定 [9-10](#)

## SNMPv3

CLI ユーザ管理、SNMPv3

AAA の統合 [9-3](#)

「SNMP」も参照 [9-2](#)

スイッチへのアクセス制限 [9-3](#)

セキュリティ機能 [9-2](#)

説明 [9-2](#)

通知の設定 [9-10](#)

複数ロールの割り当て [9-8](#)

メッセージ暗号化の実施 [9-7](#)

## SNMP 管理者

FCS [12-2](#)

## SPAN

FC アナライザ [11-5](#)

SD ポート [11-5](#)

VSAN 発信元 [11-4](#)

出力発信元 [11-3](#)

セッション [11-4](#)

セッションの設定 [11-5](#)

設定 [11-15](#)

設定時の注意事項 [11-12](#)

説明 [11-1](#)

デフォルト設定 [11-14](#)

トラフィックのモニタリング [11-1, 11-15](#)

発信元 [11-2, 11-4](#)

ファイバチャネル アナライザの設定 [11-6](#)

フィルタ [11-5](#)

モニタリングの発信元 [11-2](#)

## SPAN セッション

Device Manager を使用した削除 [11-18](#)

VSAN フィルタ [11-5](#)

説明 [11-4](#)

## SPAN 発信元

Device Manager を使用した編集 [11-17](#)

IPS ポート [11-3](#)

VSAN 設定時の注意事項 [11-13](#)

インターフェイス タイプ [11-3](#)

出力 [11-3](#)

入力 [11-3](#)

## SPAN フィルタ

説明 [11-5](#)

注意事項 [11-13](#)

## SSH セッション

メッセージ ロギング [3-8](#)

## ST ポート

RSPAN [11-9](#)

RSPAN の特性 [11-11](#)

## syslog

CFS サポート [2-2](#)

設定の配信 [3-6](#)

## syslog サーバ

Fabric Manager Web Service を使用した確認 [3-12](#)

## T

## TACACS+

CFS サポート [2-2](#)

## telnet セッション

メッセージ ロギング [3-8](#)

## TE ポート

FCS サポート [12-1, 12-2](#)

SPAN 発信元 [11-3](#)

## Threshold Manager

RMON の設定 [8-2](#)

## TL ポート

FCS [12-1, 12-2](#)

FCS サポート [12-1, 12-2](#)

SPAN 発信元 [11-3](#)

ロギング ファシリティ [3-2](#)

## V

## VRRP

ロギング ファシリティ [3-3](#)

## VSAN

- FCS [12-1](#)
- FCS サポート [12-1](#)
- SPAN 発信元 [11-4](#)
- SPAN フィルタ [11-5](#)
- 許可リスト [11-4](#)
- ドメイン ID 自動再構成 [10-13](#)

---

**あ**

## 宛先プロファイル

- 設定 [4-5, 4-24](#)

---

**い**

## インベントリ

- 通知の設定 [4-30](#)

---

**え**

## 永続的 FC ID

- イネーブル化 [10-17](#)
- 消去 [10-9](#)
- 設定 [10-8](#)
- 説明 [10-8](#)

---

**お**

オンボード障害ロギング。「OBFL」を参照

---

**か**

## 外部ループバック テスト

- 実行 [6-8](#)
- 説明 [6-8](#)

---

**け**

## 契約 ID

- 説明 [4-12](#)

## 結合ファブリック

- 自動再構成 [10-4](#)

---

**こ**

## コア ダンプ

- CompactFlash への保存 [6-2](#)

## コア ファイル

- 外部デバイスへの保存 [6-2](#)
- 情報の表示 [6-9](#)
- 定期的コピー [6-7](#)
- ディレクトリのクリア [6-7](#)

## コマンド スケジューラ

- イネーブル化 [5-3](#)
- スケジュールの指定 [5-3](#)
- 説明 [5-1](#)
- デフォルト設定 [5-2](#)

## 固有エリア FC ID

- 設定 [10-18](#)
- 説明 [10-9](#)

## コンソール セッション

- メッセージ ロギングの重大度 [3-9](#)

## コンソール ロギング

- 設定 [3-9](#)

---

**さ**

## サイト ID

- 説明 [4-12](#)

---

**し**

## システム プロセス

- 表示 [6-9](#)

## システム ヘルス

エラー通知のクリア [6-5](#)

現在のステータスの説明 [6-5](#)

障害処理の設定 [6-4](#)

テストの実行要件 [6-4](#)

デフォルト設定 [6-7](#)

モジュールのテスト [6-4](#)

#### システム メッセージ

Device Manager での表示 [3-12](#)

Fabric Manager Web Server での表示 [3-12](#)

重大度 [3-3](#)

情報の表示 [3-7](#)

デフォルト設定 [3-7](#)

モニタリング [3-1](#)

ロギング サーバ [3-1](#)

ロギング サーバの設定 [3-11](#)

ロギングの設定 [3-7](#)

#### 主要スイッチ

ドメイン ID の割り当て [10-6](#)

#### 障害処理

設定 [6-4](#)

#### ジョブ

コマンド スケジューラ [5-1](#)

#### シリアル ID

説明 [4-13](#)

## す

スイッチドポート アナライザ。「SPAN」を参照

スイッチ プライオリティ

設定 [10-12](#)

説明 [10-4](#)

デフォルト [10-12](#)

スケジューラ。「コマンド スケジューラ」を参照

スケジューラ

コマンド スケジューラ [5-1](#)

指定 [5-3](#)

## そ

送信元 ID

Call Home イベント フォーマット [4-13](#)

ゾーン

ロギング ファシリティ [3-3](#)

## た

担当者情報

Call Home への割り当て [4-22](#)

## て

デバイス ID

Call Home フォーマット [4-13](#)

デバイス エイリアス

CFS サポート [2-2](#)

デフォルト設定

EEM [7-5](#)

電子メール通知

Call Home [4-1](#)

## と

ドメイン ID

CFS サポート [2-2](#)

CFS 配信の設定 [10-7 ~ 10-20](#)

許可リスト [10-6](#)

許可リストの設定 [10-14](#)

スタティック [10-6, 10-14](#)

配信 [10-1](#)

優先 [10-6, 10-14](#)

連続割り当て [10-7](#)

連続割り当てのイネーブル化 [10-16](#)

トラフィックのモニタリング

RSPAN [11-18](#)

SPAN [11-15](#)

---

**な**

内部ループバック テスト

実行 [6-8](#)

説明 [6-8](#)

---

**は**

ハイ アベイラビリティ

EEM [7-4](#)

---

**ふ**

ファイバ チャネル アナライザ

SPAN を使用した設定 [11-18](#)

SPAN を使用せずにモニタリング [11-6](#)

ファイバ チャネル ドメイン。「fcdomain」を参照

ファイバ チャネル トラフィック

SPAN 発信元 [11-4](#)

ファブリック

「Build Fabric フレーム」も参照

ファブリック。「RCF」、「Build Fabric フレーム」を参照

ファブリックの再設定

fcdomain のフェーズ [10-1](#)

ファブリック フレームの再設定。「RCF」を参照

---

**ほ**

ポート セキュリティ

CFS サポート [2-2](#)

ポートチャネル

SPAN 発信元 [11-4](#)

ロギング ファシリティ [3-2](#)

---

**ま**

マニュアル

関連資料 [xix](#)

---

**も**

モジュール

ヘルスのテスト [6-4](#)

メッセージ ロギングの設定 [3-9](#)

モニタ セッション

メッセージ ロギングの重大度 [3-9](#)

---

**ゆ**

ユーザ

CFS サポート [2-2](#)

SNMP のサポート [9-4](#)

---

**り**

リモート SPAN。「RSPAN」を参照

---

**る**

ループバック テスト

外部 [6-8](#)

頻度の設定 [6-3](#)

フレームの長さ [6-4](#)

---

**ろ**

ロール

CFS サポート [2-2](#)

ロギング

イネーブル化 [3-8](#)

ディセーブル化 [3-8](#)

デフォルト設定 [3-7](#)

メッセージの重大度 [3-3](#)

ログ

RMON [8-8](#)

SNMP イベント [9-14](#)

ログ ファイル



定期的にコピー [6-7](#)

